

# 令和 8年度予算見積調書

課室名: こども支援課  
担当名: 放課後児童クラブ担当  
内線: 3322

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
S240	放課後児童クラブ待機児童解消支援事業			一般会計	民生費	児童福祉費	児童福祉総務費	放課後児童対策事業助成費	
事業期間	令和 6年度～	根拠法令	児童福祉法第6条の3② 子ども・子育て支援法第3条第2項及び第67条の2			針路	04 子育てに希望が持てる社会の実現	SDGsゴール	4, 5
						分野施策	0402 子育て支援の充実	SDGsターゲット	4-1, 4-a, 5-5
<b>1 事業概要</b> 県内の放課後児童クラブ利用希望者全員の受入れ枠を確保し、保護者が労働等により昼間家庭にいない児童が放課後及び小学校の休業日を安心して過ごすことができるようになるように支援する。 その結果、児童の放課後の居場所が確保されることで、保護者は安心して就労等が可能になる。 また、待機児童の受け皿確保にもつながる。  放課後居場所緊急対策事業 4,430千円				<b>5 事業説明</b> (1)事業内容 放課後居場所緊急対策事業 4,430千円 待機児童解消までの緊急的措置として、児童館、塾、スポーツクラブ等の既存の社会資源を活用する。  (2)事業計画 埼玉県こども・若者計画に基づき、待機児童の解消等に向けて放課後児童クラブへの支援を行う。  (3)事業効果 県内の放課後児童クラブ利用希望者全員の受入れ枠を確保することで、保護者が労働等により昼間家庭にいない児童が、放課後・学校休業日を安心して過ごすことができる。 また、児童の居場所が確保されることで、保護者は安心して就労等が可能になり、待機児童の受け皿確保にもつながる。 <b>【活動指標(アウトプット)】</b> 事業費を市町村に補助(8か所) <b>【成果指標(アウトカム)】</b> 県内の放課後児童クラブ利用希望者全員の受入れ枠を確保することで、保護者が労働等により昼間家庭にいない児童が、放課後・学校休業日を安心して過ごすことができる。 また、児童の居場所が確保されることで、保護者は安心して就労等が可能になり、待機児童の受け皿確保にもつながる。					
<b>2 事業主体及び負担区分</b> 国1/3(県1/3)市町村1/3									
<b>3 地方財政措置の状況</b> 普通交付税(単位費用) (款)社会福祉費(細目)児童福祉費(細節)子ども・子育て支援費									
<b>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</b> 9,500×1.0人=9,500千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比
決定額	4,430							4,430	120
前年額	4,310							4,310	

## 事業内訳書

事業名	放課後児童クラブ待機児童解消支援事業		
単位事業名	放課後居場所緊急対策事業	予算額	4,430千円

### ○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	4,430	120	
合計	4,430	120	

### ○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	4,430	120	放課後居場所緊急対策事業 8か所分
合計	4,430	120	